

# ぼくの学校、わたしの学校

市内の小・中学校を児童・生徒のみなさんがPR!

## 玉造中学校



確かな学力を身につけ、豊かな心をはぐくむとともに、心身ともに健全な生徒の育成  
 ◆所在地 行方市玉造甲2807 ◆電話 0299-55-0131  
 ◆学校長 渡邊 康夫 ◆職員数 29人 ◆生徒数 337人  
 ◆開校日 昭和38年4月1日



恵まれた学習環境の下、豊かな人間性の育成に努めます!



保育所で職場体験

本校は、霞ヶ浦を望む鷲内台の高台の風光明媚な環境に立地しています。昭和三十八年に玉造中学校と現原中学校が統合され、現在の玉造中学校となりました。

平成二十年に校舎が改築され、今年の三月に講堂が改築されました。他市町村から「学校の改築の参考にしたい」と多くの方が学校見学に来るすばらしい校舎です。生徒たちも自分たちの学校に誇りをもっており、この恵まれた環境の中で日々学習や運動に励んでおります。本校の学校経営の方針として○向上心を持って、主体的・創造的に学習できる生徒○お互いに認め合い、思いやりのある生徒○心身共に健康であり、最後まで粘り強く取り組む生徒○社会性があり、夢の実現に向けて自立心をもって努力する生徒の四点を掲げ、豊かな人間性の育成に努めております。

### 地域と共に

本校では、本年度より六月

に体育祭を行なうこととしました。青葉繁るこの時期の体育祭では、学級の団結を深めるばかりでなく、本校の教育活動の特徴でもある縦割り班での競技も取り入れることで、学校全体がひとつにまとまります。特に、三年生の熱心に練習に取り組む姿を見て、一年生も自分たちも負けないように努力することで中学生としての自覚が育まれます。また、保護者の方々の参観が非常に多く、熱い声援が送られます。

一年生・二年生の「総合的な学習の時間」の活動においては、地域の職業を調べたり、体験したりしています。一年生の夏休みには、地域の様々な職業の方々にインタビューを行い、それをもとに二年生の夏休みには地域の方々のご協力をいただき、三日間の職業体験を行います。このような経験・体験をすることで生徒たちは働くことへの意義を深く考えるようになります。また、地域へ目を向けることで、自分たちの地域を改めて見直すきっかけとなっています。



体育祭のムカデ競争



樽見真聡さん (3年)

本校の体育祭は、生徒一人一人がクラスのために練習を一生懸命頑張っています。そのため、練習からとても楽しいです。そして、本番でも、生徒全員が全力を出し切っていて、見ているだけでもとても楽しいです。特にムカデ競争はクラスの団結を高めてとてもいいです。



渡邊菜奈さん (3年)

学校の自慢は、あいさつが活発で生徒一人一人がどの取組にも積極的なところです。玉造中では毎週月曜日に「あいさつ隊」をやっています。この「あいさつ隊」は伝統として受け継がれています。校内ばかりでなく地域に出てあいさつができるように心がけていきたいと思っています。

## ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます!

### 野原さん

農業 (主にみず菜栽培等)

農業をしています。主にみず菜などを栽培しています。まだまだ勉強です。

不足ですが、親の背中を見て立派に農家を続けていくことが私の夢です。これからもみなさんに安心して食べてもらえるようなおいしい野菜を作っていきたいと考えています。



## 編集後記

最近、「〇月〇日に地震が起きる」というネット上の書き込みを目にしますが、実際のところ、地震予知は不可能だそうです。大地震のとき、家族があわてずに行動できるように、家族会議を開いてみてはいかがでしょうか。(保)

茨城県大会を制覇した玉造中学校野球部のみなさん。関東大会でも1勝し、大いに健闘されたそうです。3年生はこの大会を最後に引退となりましたが、数年後、行方市から甲子園球児が出ることを期待しています。(友)